

特定非営利活動法人 千葉県介護支援専門員協議会

令和4（2022）年度 第1回通常総会 資料

議 案

第1号議案：令和3（2021）年度事業報告

第2号議案：令和3（2021）年度決算・監査報告

第3号議案：令和4（2022）年度事業計画（案）

第4号議案：令和4（2022）年度予算（案）

第5号議案：役員の変更について（案）

日 時 令和4年6月11日（土）10：00

実施方法 オンライン（Zoom機能を使用）開催

令和3（2021）年度 事業報告

1. 総括

令和3年度も引き続き“コロナ禍”での活動となる一年になった。昨年から順次再開していた各事業は“オンライン化”を積極的に組み込むことで本格的に稼働することができ、全ての事業を中止等することなく活動ができた。

今後も促進される「介護支援専門員法定研修オンライン化事業」では、全国的にも Zoom 機能を使用した研修となっている。このことから当会では、会員等がこれらの機能を使いスムーズな研修受講につながるよう各委員会活動を企画、実施した。具体的には、当会独自研修会（研修委員会）の全4回は Zoom 機能を活用し、実施方法も“ウェビナー”と“ミーティング”の両方が体験できるよう企画、実施した。Zoom 活用研修会（サポート委員会）では、Zoom の基本から実践的な操作、さらには地域協議会等での事務局運営等を想定した「応用編」も行った。各地域協議会等からの講師派遣依頼では、報酬改定で示された“BCP（事業継続計画）”策定に関する依頼が多く重なったが、オンライン研修の“強み”を活かし、災害対策委員会で可能な限り対応した。

オンライン化により多くの課題が解消されつつあると同時に、新たな課題が出てきている。当会では、今年度から新設した「ICT委員会」が各委員会のハブ機能となり、各事業の進捗や最新情報の共有、表出した課題等の整理を定期的に行った。オンライン化により生じる各課題は千葉県だけではないことから、近隣都県、全国規模での共有のためこれらの活動を2月に開催された「南関東ブロック研修会」において発表した。

2. 総会の開催

令和3（2021）年度通常総会

日時：令和3年6月20日（日）9:30～11:20

会場：Web（zoom）による開催

正会員数：627名（令和3年6月20日現在）

出席者：397名（内、委任状出席369名）

協議内容：第1号議案 令和2（2020）年度事業報告

第2号議案 令和2（2020）年度決算・監査報告

第3号議案 令和3（2021）年度事業計画（案）

第4号議案 令和3（2021）年度予算（案）

第5号議案 役員の改選について（案）

第1号議案

3. 代議員会の開催

令和3（2021）年度代議員会

日時：書面による開催（意見聴取・書面回答）

会場：－

出席者：－

協議内容：第1号議案 令和2（2020）年度事業報告
第2号議案 令和2（2020）年度決算・監査報告
第3号議案 令和3（2021）年度事業計画（案）
第4号議案 令和3（2021）年度予算（案）
第5号議案 役員の改選について（案）

4. 理事会の開催

（1）令和3（2021）年度第1回理事会

日時：令和3年6月20日（日） 11:30～12:20

会場：Web（zoom）による開催 出席者17名

協議内容：役員体制について、各委員会報告、その他

（2）令和3（2021）年度第2回理事会

日時：令和3年8月13日（金） 19:00～21:00

会場：Web（zoom）による開催 出席者18名（内、委任状0名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

（3）令和3（2021）年度第3回理事会

日時：令和3年10月8日（金） 19:00～21:00

会場：Web（zoom）による開催 出席者20名（内、委任状0名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

（4）令和3（2021）年度第4回理事会

日時：令和3年12月10日（金） 19:00～21:00

会場：Web（zoom）による開催 出席者19名（内、委任状2名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

（5）令和3（2021）年度第5回理事会

日時：令和4年2月10日（木） 19:00～20:00

会場：Web（zoom）による開催 出席者14名（内、委任状1名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

（6）令和3（2021）年度第6回理事会

日時：令和4年3月11日（金） 19:00～21:00

会場：Web（zoom）による開催 出席者20名（内、委任状1名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

（7）令和3（2021）年度第7回理事会

日時：令和4年4月8日（金） 19:00～21:00

会場：Web（zoom）による開催 出席者19名（内、委任状0名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

第1号議案

5. その他の活動

(1) ICT委員会

一人でも多くの会員がオンライン技術を習得できるようにサポートしていくこと、研修、広報、調査、災害対策等の各委員会活動においてもオンラインを積極的に活用し、会員への効果的なサービスを迅速に提供するために各事業を横断的につなぐことを目的とした仮設委員会として令和3年8月に設立。初年度となる今年度は、各委員会が抱えている課題を洗い出し、共有をしながら、今後の方針と取り組むべき優先順位について整理を行った。

1) 設立準備会

日 時：令和3年5月25日（火） 19:00～20:00

会 場：Web（zoom）による開催 出席者9名

協議内容：現状の実態把握・共有

2) 令和3（2021）年度第1回

日 時：令和3年8月31日（火） 19:00～21:00

会 場：Web（zoom）による開催 出席者9名

協議内容：委員長選出、委員会運営方法の検討

3) 令和3（2021）年度第2回

日 時：令和3年9月21日（火） 19:00～20:30

会 場：Web（zoom）による開催 出席者8名

協議内容：各事業の進捗状況共有と最新情報の共有

4) 令和3（2021）年度第3回

日 時：令和3年10月19日（火） 19:00～20:30

会 場：Web（zoom）による開催 出席者9名

協議内容：各事業の進捗状況共有と最新情報の共有

5) 令和3（2021）年度第4回

日 時：令和3年11月30日（火） 19:00～20:30

会 場：Web（zoom）による開催 出席者7名

協議内容：各事業の進捗状況共有と最新情報の共有

6) 令和3（2021）年度第5回

日 時：令和4年1月18日（火） 19:00～20:30

会 場：Web（zoom）による開催 出席者9名

協議内容：各事業の進捗状況共有と最新情報の共有

その他（南関東ブロック研修会、日本協会動画配信システムの検討）

7) 令和3（2021）年度第6回

日 時：令和4年2月22日（火） 19:00～20:30

会 場：Web（zoom）による開催 出席者8名

協議内容：各事業の進捗状況共有と最新情報の共有

その他（南関東ブロック研修会報告、日本協会動画配信システムの検討）

8) 令和3（2021）年度第7回

日 時：令和4年4月5日（火） 19:00～20:30

会 場：Web（zoom）による開催 出席者8名

協議内容：各事業の進捗状況共有と最新情報の共有

第1号議案

(2) 令和3(2021)年度各地域介護支援専門員協議会等代表者連絡会

日時：令和4年2月26日(土) 13:00～17:00

会場：Web (zoom) による開催

出席者：31名/21地域

プログラム

時間	内容
13:00～	開会・挨拶
13:05～	①最新情報(国、県の動向等) ②当会事業の令和3年度活動報告 ③各地域介護支援専門員協議会等活動状況の報告 ④意見交換 ～zoom機能(ブレイクアウト機能)を使いグループセッション～ ⑤その他
～17:00	諸連絡・閉会

(3) 介護支援専門員養成事業

2021年度介護支援専門員受験対策模擬試験

日時：

①講座/令和3年8月22日(日) 13:00～17:00 介護支援分野 ※欠席者には動画配信

②模擬試験/令和3年9月5日(日) 9:40～17:00 模擬試験・解説講義

会場：千葉県社会福祉センター

受講者：①11名 ②6名

(4) 各地域における研修活動支援

依頼	派遣講師
①佐倉市社会福祉協議会 テーマ：やさしいZoomの使い方 日時：令和3年5月18日(火) 10:00～15:30(計2回) 会場：Zoom	事務局長：船津良
②匝瑳市介護保険事業者連絡会 居宅部会 テーマ：地域防災時におけるケアマネジャーの役割 日時：令和3年6月29日(火) 13:30～16:30 会場：八日市場公民館	災害対策委員会 井上創
③市川市介護支援専門員協議会 テーマ：Zoom機能を使用したオンライン会議・研修の備え 日時：令和3年8月18日(水) 18:00～19:30 会場：Zoom	事務局長：船津良
④野田市介護支援専門員協議会 テーマ：災害時におけるケアマネジャーの役割 日時：令和3年8月25日(水) 14:00～16:00 会場：Zoom	災害対策委員会 井上創
⑤館山市ケアマネジャー連絡協議会 テーマ：法定研修の動向(オンライン研修の備え) 日時：令和3年8月26日(水) 13:30～15:00 会場：Zoom	事務局長：船津良

第1号議案

<p>⑥銚子市東部地域包括支援センター テーマ：銚子市地域ケア実務者会議 災害対策机上訓練 日時：令和3年10月14日（木） 13:00～16:15 会場：Zoom</p>	<p>災害対策委員会 井上創</p>
<p>⑦富里市北部地域包括支援センター テーマ：自立支援とは 日時：令和3年10月21日（木） 13:30～16:45 会場：Zoom</p>	<p>副理事長 井上創</p>
<p>⑧てうしケアマネクラブ テーマ：介護報酬改定における業務継続計画、感染症対策、 高齢者虐待防止等について 日時：令和3年12月24日（金） 13:30～15:00 会場：Zoom</p>	<p>災害対策委員会 井上創</p>
<p>⑨柏市介護支援専門員協議会 テーマ：BCPに関すること 日時：令和4年2月17日（木） 13:30～16:30 会場：Zoom</p>	<p>災害対策委員会 （井上創、事務局）</p>
<p>⑩船橋市介護支援専門員協議会 テーマ：BCPに関すること 日時：令和4年2月24日（木） 13:30～17:00 会場：Zoom</p>	<p>災害対策委員会 井上創 小坂重樹 大上道子</p>
<p>⑪千葉市介護支援専門員協議会 テーマ：BCPに関すること 日時：令和4年2月27日（日） 13:30～16:30 会場：Zoom</p>	<p>災害対策委員会 井上創 杉山美枝子</p>

6. 各委員会事業報告

(1) 研修委員会

1) 研修会開催実績

令和3年度の事業として以下の研修会の開催を行った。※所属は研修実施当時のもの。

開催内容
<p>第96回研修会 (受講証発行) 「ケアプラン作成に必要な薬の知識」 講師：岸川 映子 氏 井口台介護ステーション 代表 日時：令和3年6月20日（土） 13:30～17:00 開催方法：Zoomミーティングによるオンライン研修 参加人数：173名（会員：128名／非会員：45名）</p>
<p>第97回研修会 (受講証発行) 「BCP作成研修～はじめよう！BCP(事業継続計画)～」 講師：千葉県介護支援専門員協議会 災害対策委員会 日時：令和3年9月11日（土） 13:30～17:00 開催方法：Zoomウェビナーによるオンライン研修 参加人数：357名（会員：282名／非会員：75名）</p>



第1号議案

第98回研修会 (受講証発行)

「死を前にした人に向き合う心を育てる
～ケアマネジャーの視点と看取りケア～」

講師：相田 里香 氏 一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会 認定ELC
ファシリテーター / 介護サービス青い鳥 管理者

日時：令和3年12月18日(土) 13:30～17:00

開催方法：Zoomミーティングによるオンライン研修

参加人数：244名(会員:192名/非会員:52名)

第99回研修会 (受講証発行)

「令和3年度介護報酬改定の明確化
～高齢者に寄り添うために必要な知識と実践～」

講師：第1部 篠崎 良勝 氏 城西国際大学 准教授
第2部 平野 香 氏 多古町 介護保険係 総括係長

日時：令和4年3月5日(土) 10:30～12:00/13:00～14:30

開催方法：Zoomウェビナーによるオンライン研修

参加人数：第1部 207名(会員:174名/非会員:33名)

第2部 205名(会員:172名/非会員:33名)

2) 委員会の開催…7回 全てWeb (zoom) による開催

■第1回	令和3年4月8日(木) 19:00～21:00	協議内容：第95回研修会実施報告、令和2年度事業報告、研修委員の活動等
■第2回	令和3年4月26日(月) 19:00～21:00	協議内容：令和3年度事業計画、研修委員の活動等
■第3回	令和3年7月9日(金) 19:00～21:00	協議内容：第96回研修会実施報告、第97回研修会進捗報告等
■第4回	令和3年8月26日(木) 19:00～21:00	協議内容：第97回研修会進捗報告、第98回研修会進捗報告等
■第5回	令和3年11月18日(木) 19:00～20:00	協議内容：第97回研修会実施報告、第98回研修会進捗報告、第99回研修会の検討等
■第6回	令和3年12月13日(月) 19:00～20:00	協議内容：第98回研修会最終確認、第99回研修会の検討等
■第7回	令和4年2月28日(月) 19:00～20:30	協議内容：第99回研修会最終確認、令和3年度事業報告、令和4年度事業計画等

第1号議案

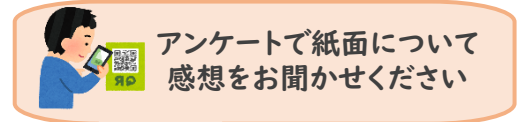
(2) 広報委員会

1) 令和3年度の事業実績について

広報委員会の広報活動として、年4回定期の会誌発行を行った。

令和3年度の会誌発行は次の通り。※会誌の発行数は適宜会員数に準ずる。

- ① 通巻86号：令和3年7月発行（1,350部）
- ② 通巻87号：令和3年10月発行（1,350部）
- ③ 通巻88号：令和4年1月発行（1,400部）
- ④ 通巻89号：令和4年4月発行（1,400部）



2) 委員会開催…4回 全てWeb (zoom) による開催

■第1回	令和3年7月7日（水）19:00～21:00 協議内容：86号校正、87号企画、広告掲載の検討 等
■第2回	令和3年10月6日（水）19:00～21:00 協議内容：87号校正、88号企画、アンケート実施について 新連載について 等
■第3回	令和4年1月5日（水）19:00～21:00 協議内容：88号校正、89号企画、ICT化に向けて 令和4年度事業計画 等
■第4回	令和4年4月6日（水）19:00～21:00 協議内容：89号校正、90号企画、新連載について 等



3) 広報委員会の予算執行状況について

体裁はA3を1頁とした4頁。

内容は、「今さら聞けないシリーズ～お金にまつわるあれこれ～（連載）」「令和3年度介護報酬改定」「利用者さんとのほっこりエピソード（投稿）」「うちのICT化（投稿）」「地域協議会の情報提供」「各委員会からのお知らせ」「県庁コーナー」「総会報告」「全国大会の報告」などを掲載した。

予算の施行は、昨年度と比べても予算通りであった。

4) 会誌編集の基本的コンセプト

- ①わかりやすく、親しみやすい会誌の編集を基本方針としており、今年度は、投稿コーナーを設けて、会員からの投稿記事も掲載し、より親しみやすい会誌にできるような編集を心掛けた。
- ②コロナ禍で様々な業務にも対応するため、ニーズに応える記事を掲載した。
- ③読み手（会員）が知りたい情報をシリーズ化して掲載するよう努力した。

5) 会誌の編集内容

①連載記事

通巻85号からは「今さら聞けないシリーズ～お金にまつわるあれこれ～」全4回をシリーズ化して掲載した。

②投稿コーナー

会員からテーマごとに投稿の募集を行い「コロナ禍でのエピソード」「利用者さんとのほっこりエピソード」「うちのICT化」についての掲載を行った。

③県協議会からの報告

第1号議案

理事会の様子や通常総会の報告について。また、各委員会からの報告やお知らせ等を掲載した。

④千葉県庁便り

千葉県健康福祉部高齢者福祉課より、最新の各種資料や解説の提供及び指導・助言を『県庁便り』として掲載した。

⑤各市町村協議会の紹介

各地域支部の活動状況と、地図を用いて市町村の位置がわかるように掲載した。

⑥タイトルの背景

季節ごとに合わせて委員会にて選定して掲載している。

⑦アンケートのQRコード

86号より会誌に関するアンケートを回収するため、送付状にQRコードを掲載。

87号からはタイトルの背景にQRコードを掲載し、集計している。

6) 課題及び予定

①88号で初めて広告掲載をした。引き続き掲載できるように議論していく。

②会員からの投稿コーナーも色々なテーマで掲載できるようにしていく。

③会員からの意見を反映できるようにアンケートの回収率アップに努めていく。

④ICT化に向けて、情報の発信方法やホームページの活用なども検討していく。

(3) 調査研究委員会

1) 活動報告

令和3年度は、現場の最前線でご尽力されている会員に、新型コロナウイルス感染症が拡大する前と、コロナ禍の期間で認知症高齢者の心身、生活等にどのような影響が生じているのか、介護支援専門員の視点で調査を行った。寄せられた貴重な情報を共有し、第6波及び第7波と今後も感染拡大の波が続くことが予想される中において、同じように現場で奔走している介護支援専門員への支援の一助として活用できる資料を目指す。

1.調査内容 コロナ禍での認知症高齢者等(以下「認知症の方」)の心身、生活等の変化を令和2年1月と令和4年1月で比較する

2.回答対象 千葉県介護支援専門員協議会 会員(正会員及び準会員)のうち、今回は①②の両方に該当する方をお願いいたします。

- ①現に介護支援専門員として業務している方
- ②同一の認知症の方を令和2年1月から令和4年1月まで2年間継続してご担当されている方

※1「認知症の方」とは、令和2年1月時点で認知症の診断を受けている方とします。

※2 複数対象者がおられる方は、最もご自身が気になる方1名を対象としてください。

※3 上記①②に該当しない場合は今回のアンケート回答は不要です。

3.調査(回答)方法 当会広報誌に調査票を同封 回答はWeb(FAX 回答も可とする)

4.調査(回答)期間 令和4年1月25日(火)～令和4年2月20日(日)

5.集計結果公表日 令和4年3月下旬、当会ホームページ掲載・次号広報誌に掲載予定

6.回答いただくにあたって

■迅速な集計のため、回答は①QRコード(又は②URL)からお願いいたします(難しい場合は③回答用紙からのFAXでも構いません)。

■回答された内容(個人情報等)は本調査の目的にのみ使用し、使用後は適切な管理のもと処理いたします。回答は統計的に処理されるため、個人を特定するものではありません。

第1号議案

2) 結果 (途中報告)

貴重な生の声をたくさんありがとうございました。

今後は、クロス集計や自由記載などの質的データをカテゴリー化、傾向を分析し、最終結果を当会ホームページ等で会員の皆様へお知らせします (5月6月中旬予定)

令和3年度調査研究委員会事業
「コロナ禍による認知症高齢者の生活変化の概況調査」
—ケアマネジャーの視点から—

アンケート調査結果 途中報告 2022.4.8

今回の途中経過では、単純集計された結果のみをお伝えします。
今後は、クロス集計や自由記載などの質的データをカテゴリー化、傾向を分析し、最終結果を当会ホームページ等で会員の皆様へお知らせします(5月中旬予定)

Q1 主に活動している地域

地域	地域別回答者数
安房	10
中央	6
南房	6
北房	6
東京	6
千葉	6
茨城	6
群馬	6
栃木	6
埼玉	6
神奈川	6
愛知	6
岐阜	6
富山	6
石川	6
福井	6
山梨	6
長野	6
新潟	6
秋田	6
山形	6
福島	6
宮城	6
岩手	6
青森	6
無回答	10

Q2 ケアマネジャーとしての就業年数

就業年数	回答者数
無回答	10
④ 10年以上	65
③ 7~10年	20
② 4~6年	15
① 1~3年	5

回答数 105 件

FAXでの回答 22 件

Googleフォームでの回答 83 件

Q7 介護者等の生活に変化や影響があったか

回答	割合
① 大いにあった	16%
② あった	60%
③ あまりない	16%
④ ない	6%
無回答	2%

利用者側からの変更

- 特になし
- 感染を恐れてサービス利用を控えるケースがあった
- 感染に対する不安から利用を中止
- テスト回答
- 利用中止
- 家族が行かせなかった。
- 家族が感染を心配してヘルパーや訪問看護の利用を控えた。
- コロナ感染が怖いので利用できない
- ワクチン注射に関する相談と支援要請
- コロナ禍で、サービス提供の延期やキャンセルがあった
- 通所を控える
- 感染が怖いのでデイを数ヶ月休む
- 地域の感染拡大状況に合わせて、利用を控える事があった。
- なし
- なし
- ヘルパー訪問回数増

事業者側からの変更

- 利用者との接触方法
- サービス提供が難しくなるケースがあった。
- テスト回答
- 複数のデイ利用者が一つに絞るよう指示あり
- 休業、曜日や時間の変更
- マスク拒否でデイサービスから断られた。
- デイ事業所で感染の陽性者が出た時にデイの利用ができなかったり。
- コロナ感染が発生したデイを利用した人の受け入れ拒否
- ワクチン注射のみの相談支援と申し込み種類のみのサポート(両行)
- 画面制限があり、ガラス越しの画面となった。
- コロナの濃厚接触者や陽性反応によりサービスキャンセルがあった
- デイ閉鎖のため、デイ変更やヘルパー計画導入など
- 提供事業者からは区分変更の数が少ない
- 特に大きな変更はなし。感染防止対策のお願いがあった。
- デイサービスの一時休止
- 通所系サービスの併用は新型コロナウイルスを理由に一ヶ所にして欲しいと変更依頼あり
- クラスターになってしまった訪問介護の事業所変更。コロナ感染の陽性者のデイの利用をやめて欲しい。
- 事業者の一時閉鎖、サービス内容の変更
- 他事業所利用はダメと書かれた。
- 事業者でクラスターが発生した。
- 通所先でコロナ発生したため閉鎖
- コロナ禍での利用日の履修。
- サービス内容の変更およびサービス量増加
- 新規シートの受け入れ中止
- 事業者側からは変更はない

Q4 利用者のサービス内容の変化

回答	割合
① 大いにあった	10%
② あった	52%
③ あまりない	24%
④ ない	14%

3) 委員会開催…2回 全て Web (zoom) による開催

<p>■第1回 令和3年8月12日(木) 19:00~20:00 協議内容: 調査方法、テーマ等の検討</p>
<p>■第2回 令和4年3月7日(月) 19:00~20:00 協議内容: 集計結果の報告(速報)</p>

(4) サポート委員会

1) 活動報告

① ケアマネジャー相談窓口

- ・電話相談…毎月第1月曜日 10:00~15:00 (祝祭日、年始年末を除く)
- ・FAX相談・メール相談…24時間受付

9

第1号議案

- ②「ケアマネスマートダイアリー2022」の作製
 - ・発行 令和3年9月10日
 - ・会員へ1冊配布、地域協議会へ1冊配布
 - ・作製冊数 1350冊
- ③広報誌（ちばケアマネ通信）への掲載
 - ・「サポート委員会からのお知らせ」年4回
- ④Zoom活用研修会
 - ・会員限定、参加費無料で実施した。



ケアマネスマートダイアリー2022
監修：千葉県介護支援専門員協議会
・定価：1,300円＋税

★業界最薄・最軽量 持ち運び楽♪
★たくさん書けるメモ欄♪

いつでも
すぐに確認
年齢早見表
医療用語集など

会話の
きっかけに
地域、出来事
などのネタ集

専用WEB
サイト利用
単位数表
様式集など

<p>A参加初級編 Zoom ウェビナー Zoomに関する基本的な知識や使用する際の留意点を学ぶ 全4回、受講人数…90名</p>
<p>B参加実践編 Zoom ミーティング 会議の参加や研修の受講に必要な操作と便利な機能の使い方を学ぶ 全12回、受講人数…119名</p>
<p>C応用編 Zoom ミーティング 会議や研修の主催者(事務局)の操作や運営方法を学ぶ 全4回、受講人数…52名</p>



- ⑤ホームページにお役立ちリンク集を掲載し情報提供を行った。

ケアマネジャーの業務をサポート!

お役立ちリンク集

- *令和3年度介護報酬改定関連情報
- *介護保険最新情報
- *新型コロナウイルス感染症関連情報
- *県・市町村の介護保険関連情報

詳細はこちら >> サポート委員会

2) 月別相談件数

相談件数：45件(内訳 電話18件/FAX14件/メール13件)

	1	2	3	4	5	6	7	8	計
	契約・申請代行	ケアプラン作成	給付管理	ケアマネジメント	関係機関との連携	苦情処理・リスクマネジメント	精神的・心理的悩み	その他	
4月	0	2	3	0	1	0	0	0	6
5月	1	5	0	0	0	0	0	0	6
6月	0	1	0	0	0	0	0	0	1
7月	0	3	2	0	0	0	0	0	5
8月	0	1	1	0	0	0	0	0	2
9月	1	2	1	0	0	0	0	3	7
10月	0	1	0	2	1	0	0	4	8
11月	0	0	0	0	0	0	0	1	1
12月	0	0	1	0	0	0	0	1	2
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	2	2
3月	2	1	0	1	0	0	0	1	5
計	4	16	8	3	2	0	0	12	45
	8.9%	35.6%	17.8%	6.7%	4.4%	0.0%	0.0%	26.7%	

第1号議案

3) 委員会開催…11回 全てWeb (zoom) による開催

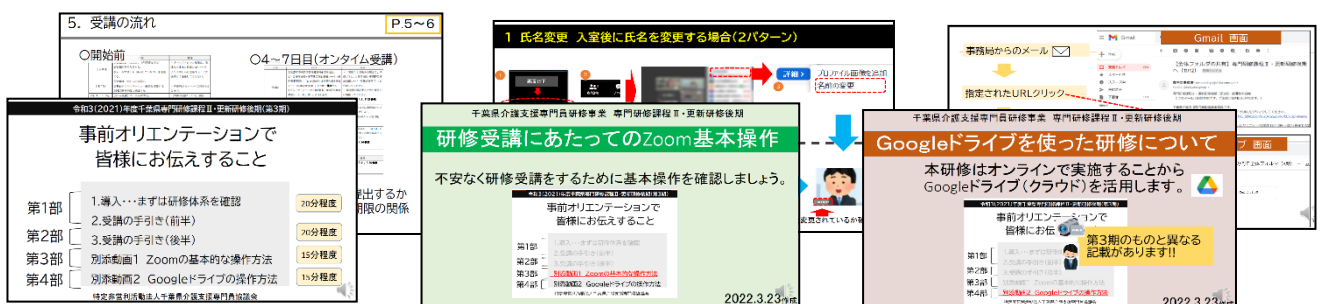
■第1回	令和3年4月6日(火) 14:00~15:30 協議内容: ダイアリー収録内容の検討、Zoom操作支援、Zoom活用研修会
■第2回	令和3年4月30日(金) 14:00~15:00 協議内容: 柏市協議会 Zoom操作支援、Zoom活用研修会、ホームページの活用
■第3回	令和3年6月30日(水) 14:00~16:00 協議内容: 柏市協議会研修振り返り、Zoom操作支援、Zoom活用研修会の検討
■第4回	令和3年8月13日(金) 18:00~19:00 協議内容: Zoom活用研修会の検討、地域協議会のZoom操作支援
■第5回	令和3年9月24日(金) 15:30~16:30 協議内容: Zoom活用研修会の検討
■第6回	令和3年11月20日(土) 15:30~16:30 協議内容: Zoom活用研修会C応用編の打ち合わせ1
■第7回	令和3年12月18日(土) 12:00~17:00 協議内容: Zoom活用研修会C応用編の打ち合わせ2(写真・資料素材撮影)
■第8回	令和3年12月29日(水) 10:00~11:10 協議内容: Zoom活用研修会C応用編の打ち合わせ3
■第9回	令和4年1月4日(火) 19:00~20:00 協議内容: Zoom活用研修会C応用編の打ち合わせ4
■第10回	令和4年2月24日(木) 19:00~20:00 協議内容: 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画
■第11回	令和4年3月28日(月) 19:00~20:00 協議内容: 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画

(5) 介護支援専門員法定研修事業委員会

1) 活動報告

「コロナ禍」でも安定的な研修運営と実施を目指し事業を行った。オンライン研修の実施にあたっては、事前の接続テストを全受講者に対し行い、オリエンテーション動画の作成や座学部分等の動画作成・配信、さらに事前・事後学習などを組み込むなど、オンライン研修用に全てのプログラムを再構築した。加えて運営側もオンラインスキルの向上と通信機材等の確保を継続的に行うことに努めた。オンラインでの実施を主としたため、希望者全員の要望には対応できなかったが、可能な限り受講待機者を受け入れることを最優先とし、オンラインであっても研修の質を担保しながら「専門(更新)研修」「主任研修」「主任更新研修」の全てを中止等することなく事業を行った。

オリエンテーション動画(例)



第1号議案

2) 実施期間

研修名	研修実施時期	日数(延べ)	備考
専門研修課程Ⅰ・ 更新研修前期	募集期間:令和3年10月8日～令和3年10月20日 実施期間:令和3年11月12日～令和4年2月20日	9日間	オンライン
専門研修課程Ⅱ・ 更新研修後期	【1期】 募集期間:(2019年度4期の受講対象者) 実施期間:令和3年6月24日～令和3年8月20日	6日間	オンライン
	【2期】 募集期間:令和3年10月1日～令和3年10月13日 実施期間:令和3年11月16日～令和4年2月12日	7日間	
	【3期】 募集期間:令和4年1月31日～令和4年2月20日 実施期間:令和4年3月28日～令和4年6月18日	7日間	
主任介護支援 専門員研修	募集期間:令和3年10月22日～令和3年11月4日 実施期間:令和4年1月12日～令和4年3月22日	12日間	オンラインコース 参集コース
主任介護支援 専門員更新研修	募集期間:令和3年6月29日～令和3年7月19日 実施期間:令和3年9月23日～令和3年11月30日	8日間	オンラインコース 参集コース

3) 修了者状況

研修名	定員	申込者	受講者	修了者	未修了者	備考	
専門研修課程Ⅰ・ 更新研修前期	200名	276名	284名	273名	11名	うち補講修了者 24名	
専門研修課程Ⅱ・ 更新研修後期	1期	—	—	236名	225名	11名	うち補講修了者 20名
	2期	350名	260名	228名	222名	6名	うち補講修了者 46名
	3期 通常コース	200名	579名	333名	—	—	
	3期 追加コース			214名	—	—	令和4年度事業 として実施
主任介護支援専門員研修	250名 Web:230 参集:20	303名 Web:277 参集:26	264名 Web:240 参集:24	260名	4名	うち補講修了者 8名	
主任介護支援専門員更新研修	250名 Web:220 参集:30	334名 Web:309 参集:25	263名 Web:240 参集:23	262名	1名	うち補講修了者 4名	

※受講者および修了者には補講者の人数含む。

第1号議案

4) 実施内容

①専門研修課程Ⅰ・更新研修前期 (年1回)

研修日	時間	科目	開催案内
※1日目を受講する前までに、「事前オリエンテーション動画」を視聴してください。			動画配信
※Zoom 接続テストに参加してください。			Zoom
1日目	11月12日 (金) ～ 11月21日 (日) 20時間	①介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状	動画配信 講義動画を視聴いただきます。期間内であれば好きな時間に視聴できます。必ず全て視聴してください。視聴後は「動画視聴確認レポート」を提出してください。
		②対人個別援助技術及び地域援助技術	
		③ケアマネジメントの実践における倫理	
		④ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実践	
		⑤個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習	
		⑥ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定	
2日目	12月7日 (火) 13:00～ 16:00	⑥ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定 (個人ワークの確認、事例検討)	オンタイム受講 2～9日目はZoom機能を活用しリアルタイムで研修を行います。受講者は決められた日時を受講いただきます。
3日目	12月8日 (水) 13:00～ 16:00	⑥ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定 (事例検討)	
4日目	12月22日 (水) 9:00～ 16:30	⑦ケアマネジメントの演習 [講義] 1.リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例 2.看取り等における看護サービスの活用に関する事例 3.認知症に関する事例 4.入退院時等における医療との連携に関する事例	
5日目	12月23日 (木) 9:00～ 15:30	⑦ケアマネジメントの演習 [講義] 5.家族への支援の視点が必要な事例 6.社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例 7.状態に応じた多様なサービスの活用に関する事例	
6日目	令和4年 1月20日 (木) 10:00～ 16:00	⑦-1 リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例 [演習]	
		⑦-2 看取り等における看護サービスの活用に関する事例 [演習]	
7日目	1月26日 (水) 10:00～ 16:00	⑦-3 認知症に関する事例 [演習]	
		⑦-4 入退院時における医療との連携に関する事例 [演習]	
8日目	2月9日 (水) 10:00～ 16:00	⑦-5 家族への支援の視点が必要な事例 [演習]	
		⑦-6 社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例 [演習]	
9日目	2月20日 (日) 10:00～ 15:30	⑦-7 状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービスや施設サービス等)の活用に関する事例 [演習]	
		⑧研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り	
予備日	2月25日 (金) 9:00～ 16:30	研修期間中に何らかの事由で研修会が中止になった場合の振替日として予備日を設けます。	

第1号議案

②専門研修課程Ⅱ・更新研修後期（年3回：1期・2期・3期）

【1期】※2019年度4期受講者が対象

研修日	時間	科目	開催方法
※1日目を受講する前に事前オリエンテーションとして 3～6日までの進め方、資料提出方法について説明する動画があります。			<p style="text-align: center;">動画配信</p> 講義動画を視聴いただきます。期間内であれば好きな時間に視聴できます。必ず全て視聴いただきます。視聴後は「動画視聴確認レポート」を提出いただきます。 <p style="text-align: center;">オンタイム受講</p> 3～6日目はZoom機能を使用しリアルタイムで研修を行います。受講者は決められた左記の日時を受講いただきます。受講前に事前課題の提出、受講後に書記シートを提出いただきます。
1日目	4時間 講義	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開	
2日目	視聴期間 6月24日 (木)から 7月13日 (火)まで 3.5時間 講義	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例 ・看取り等における看護サービスの活用に関する事例 ・認知症に関する事例 ・入退院時等における医療との連携に関する事例 ・家族への支援の視点が必要な事例 ・社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例 ・状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービスや施設サービス等）の活用に関する事例 	
3日目	7月14日 (水)	13:00～ 17:15 [演習] リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	
4日目	8月3日 (火)	9:00～ 17:15 [演習] ・看取り等における看護サービスの活用に関する事例 ・認知症に関する事例	
5日目	8月11日 (水)	9:00～ 17:15 [演習] ・入退院時等における医療との連携に関する事例 ・家族への支援の視点が必要な事例	
6日目	8月20日 (金)	9:00～ 17:15 [演習] ・社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例 ・状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービスや施設サービス等）の活用に関する事例	
予備日	8月22日 (日)	9:00～ 17:15 研修期間中に何らかの事由で研修会が中止になった場合の振替日として予備日を設けております。	

第1号議案

【2期】 ※有効期間満了日が令和3年3月31日までの方が対象

受講前に行っていただくこと				開催方法等
※Zoom 接続テストに参加してください。				Zoom にて
※1 日目を受講する前までに、「事前オリエンテーション動画」を視聴してください。 (研修の進め方、資料提出方法 (Google ドライブの操作方法)、Zoom の基本操作など)				動画配信
	研修日	時間	科目	開催方法等
1 日目	視聴期間	4 時間 講義	・介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開	動画配信 必ず全ての講義動画を視聴し、「動画視聴確認レポート」を提出ください。
2 日目		11 月 16 日 (火) ～ 11 月 23 日 (火・祝)	3.5 時間 講義	
3 日目	12 月 4 日 (土)	13 : 00～ 17 : 15	[演習] ・リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	オンタイム受講 (Zoom にて) 3～7 日目は Zoom 機能を使用しリアルタイムで研修を行います。受講者は決められた左記の日時を受講いただきます。
4 日目	令和 4 年 1 月 14 日 (金)	8 : 50～ 17 : 15	[演習] ・看取り等における看護サービスの活用に関する事例 ・認知症に関する事例	
5 日目	1 月 15 日 (土)	8 : 50～ 13:00	[演習] ・入退院時等における医療との連携に関する事例 ※午後：予備日 (13 : 30～17 : 15)	
6 日目	2 月 11 日 (金・祝)	8 : 50～ 17 : 15	[演習] ・家族への支援の視点が必要な事例 ・社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	受講前に事前課題を提出、 受講後に書記シート (書記役) を提出ください。
7 日目	2 月 12 日 (土)	8 : 50～ 13:00	[演習] ・状態に応じた多様なサービス (地域密着型サービスや施設サービス等) の活用に関する事例 ※午後：予備日 (13 : 30～17 : 15)	

第1号議案

【3期】 ※有効期間満了日が令和4年3月31日までの方が対象

※申込者(受講要件を満たす方)が多数のため、2コース実施することで調整
(追加コースは令和4年度事業として実施)。

受講前に行っていただくこと				開催方法等
※Zoom 接続テストに参加してください。				Zoomにて
※1日目を受講する前までに、「事前オリエンテーション動画」を視聴してください。 (研修の進め方、資料提出方法 (Google ドライブの操作方法)、Zoomの基本操作など)				動画配信
	研修日	時間	科目	開催方法等
1 日目	視聴期間 3月28日 (月) ～ 4月4日 (月)	4時間 講義	・介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開	動画配信 必ず全ての講義動画を視聴し、「動画視聴確認レポート」を提出ください。
2 日目		3.5時間 講義	・リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例 ・看取り等における看護サービスの活用に関する事例 ・認知症に関する事例 ・入退院時等における医療との連携に関する事例 ・家族への支援の視点が必要な事例 ・社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例 ・状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービスや施設サービス等)の活用に関する事例	
3 日目	4月23日 (土)	13:00～ 17:15	[演習] ・リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	オンタイム受講 (Zoomにて) 3～7日目は
4 日目	5月20日 (金)	8:50～ 17:15	[演習] ・看取り等における看護サービスの活用に関する事例 ・入退院時等における医療との連携に関する事例	Zoom機能を使用しリアルタイムで研修を行います。受講者は決められた左記の日時を受講いただきます。
5 日目	5月21日 (土)	8:50～ 13:00	[演習] ・認知症に関する事例 ※午後：予備日(13:30～17:15)	
6 日目	6月17日 (金)	8:50～ 17:15	[演習] ・家族への支援の視点が必要な事例 ・社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	受講前に事前課題を提出、受講後に書記シート(書記役)を提出ください。
7 日目	6月18日 (土)	8:50～ 13:00	[演習] ・状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービスや施設サービス等)の活用に関する事例 ※午後：予備日(13:30～17:15)	

第1号議案

③主任介護支援専門員研修（年1回）

※オンラインコースと参集コースで開催(同日の場合はハイブリッド形式)

日程	研修日		時間	科目	講師（予定）
	オンライン	参集			
動画視聴			1時間程度	事前オリエンテーション	
1日目 共通	1/12(水)		10:00～ 16:00	ターミナルケア	あおい訪問看護ステーション 管理者 水島妙氏
				ケアマネジメントの実践における 倫理的な課題に対する支援	成田市西部西地域包括支援センター 管理者 木下知子氏
				今後の研修受講に向けて	
2日目	1/16(日)	1/15(土)	10:00～ 16:00	主任介護支援専門員の役割と 視点	千葉県健康福祉部高齢者福祉課 千葉県介護支援専門員指導者
3日目 共通	1/22(土)		9:30～ 17:00	地域援助技術	日本社会事業大学 社会福祉学部 准教授 菱沼幹男氏
4日目 共通	1/27(木)		9:30～ 17:00	人材育成及び業務管理	社会福祉法人六親会 常務理事 湯川智美氏
				運営管理におけるリスクマネジ メント	介護・福祉系法律事務所おかげさま 代表弁護士 外岡潤氏 千葉県介護支援専門員指導者
5日目	1/31(月)	2/1(火)	9:30～ 17:00	ケアマネジメントに必要な医療と の連携及び多職種協働の実現	千葉県医師会 理事 和田浩明氏 千葉県介護支援専門員協議会 副理事長 井上創氏
6日目 共通	2/7(月)		9:30～ 17:00	対人援助者監督指導 1-2-3	新潟医療福祉大学 社会福祉学部 教授 河野聖夫氏 千葉県介護支援専門員指導者
7日目	*4日程のうちいずれか1日 A2/11(金・祝) B2/12(土) C2/13(日) D2/14(月)				
8日目	*3日程のうちいずれか1日 A2/18(金) B2/19(土) C2/23(水・祝)				
9日目 共通	3/4(金)		12:00～ 17:00	個別事例を通じた介護支援 専門員に対する指導・支援 の展開 1-2-3-4	特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所 主任研究員 國光登志子氏 千葉県介護支援専門員指導者
10日目	3/11(金)	3/13(日)	12:00～ 17:00		
11日目	3/12(土)	3/14(月)	12:00～ 17:00		
12日目	3/18(金)	3/22(火)	12:00～ 17:00		
全日程終了後				修了評価テスト	
予備日	3/24(木)、3/30(水)		研修期間中の災害等、不測の事態が生じた場合、その代替日としてこの日程に実施することがあります。実施することが決定した場合は、速やかに受講者へお伝えします。		

第1号議案

④主任介護支援専門員更新研修（年1回）

※オンラインコースと参集コースで開催（同日の場合はハイブリッド形式）

研修日程			研修時間	科目	
	オンライン	参集			
1日目	9/23(木・祝)	9/23(木・祝)	12:00 ～17:00	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの動向	
動画視聴			1.5時間程度	事前オリエンテーション ～今後の研修受講にあたって～	
2日目	10/1(金)	9/30(木)	12:00 ～17:00	認知症に関する事例	
3日目	10/12(火)	10/11(月)		医療系	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例
4日目	10/24(日)	10/25(月)			入退院時等における医療との連携に関する事例
5日目	10/28(木)	10/29(金)			看取り等における看護サービスの活用に関する事例
6日目	11/17(水)	11/16(火)		福祉系	家族への支援の視点が必要な事例
7日目	11/23(火・祝)	11/22(月)			社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例
8日目	11/29(月)	11/30(火)			状態に応じた多様なサービスの活用に関する事例
予備日	12/7(火)、12/14(火)			研修期間中の災害等、不測の事態が生じた場合、その代替日としてこの日程に実施することがあります。実施することが決定した場合は、速やかに受講者へお伝えします。	

5) 活動報告

①専門研修委員会…13回、審査1回、打ち合わせ等28回

委員会13回／協議内容：専門Ⅰ（更新前期）、Ⅱ（更新後期）研修の実施に向けて	
■第1回	令和3年4月22日（木）19:00～21:30
■第2回	令和3年5月7日（金）19:00～21:00
■第3回	令和3年5月27日（木）19:00～21:00
■第4回	令和3年6月11日（金）19:00～21:00
■第5回	令和3年6月25日（金）19:00～21:00
■第6回	令和3年7月3日（土）13:00～16:00
■第7回	令和3年7月14日（水）17:30～18:30
■第8回	令和3年8月23日（月）19:00～21:00
■第9回	令和3年9月8日（水）19:00～21:00
■第10回	令和3年9月28日（火）19:00～21:00
■第11回	令和3年11月4日（木）19:00～21:00
■第12回	令和3年12月27日（月）19:00～21:00
■第13回	令和4年3月9日（水）19:00～21:00

審査1回／協議内容：提出課題の審査
打ち合わせ等28回／研修プログラム、具体的な実施方法について

第1号議案

②主任・主任更新研修委員会8回、審査4回、打ち合わせ等12回

委員会8回／協議内容：主任、主任更新研修の実施に向けて	
■第1回	令和3年4月15日（木）18:30～21:00
■第2回	令和3年6月4日（金）19:00～21:00
■第3回	令和3年7月27日（火）19:00～21:00
■第4回	令和3年9月3日（金）20:00～21:00、9月7日（火）19:30～21:00
■第5回	令和3年11月5日（金）18:30～21:00
■第6回	令和3年12月14日（火）19:00～21:00
■第7回	令和4年1月19日（水）18:00～19:30
■第8回	令和4年3月29日（火）19:00～21:00
審査4回／協議内容：提出課題の審査	
打ち合わせ等12回／研修プログラム、具体的な実施方法について	

（6）災害対策委員会

1）活動報告

今年度の介護報酬改定により「BCP（業務継続計画：Business Continuity Plan）の策定」が示された。このことを受け、委員会としても可能な限り要請・依頼があった地域等には研修会支援として講師派遣を行った。また、昨年に引き続き、他団体等との協力活動として日本介護支援専門員協会「災害対策特別委員会」へ委員を派遣し「災害支援ケアマネジャー」の養成に努めることに加え、県行政が中心となり設置した「千葉県災害福祉支援チーム（DWA T）」の活動に積極的に参加した。

2）講師派遣事業

市町村介護支援専門員協会等からの依頼により7箇所で開催を実施。

1. 匝瑳市介護保険事業者連絡会 居宅部会
2. 野田市介護支援専門員協議会
3. 銚子市東部地域包括支援センター
4. てうしケアマネクラブ（銚子）
5. 柏市介護支援専門員協議会
6. 船橋市介護支援専門員協議会
7. 千葉市介護支援専門員協議会



3）その他の活動（他団体との連携・参加協力）

- ①千葉県災害福祉支援チーム（DWA T）、ワーキンググループへの参加。
- ②日本介護支援専門員協会『災害対策特別委員会』への委員派遣。
- ③千葉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会（J R A T）・幹事会への委員派遣。

第1号議案

4) 委員会開催：2回 全てWeb (zoom) による開催

■第1回 令和3年7月26日(月) 19:00~21:00
協議内容：今年度の活動目標・スケジュール、第97回研修会講演内容、講師派遣について

■第2回 令和4年3月1日(火) 19:00~20:30
協議内容：講師派遣について、令和4年度事業計画について

(7) 渉外委員会 (主な活動)

- 1) 千葉県介護保険関係団体協議会 (総会・幹事会・研修会) への参加、協力
- 2) 日本介護支援専門員協会への参加、協力
 - ・第13回社員総会
 - ・都道府県支部長会議
 - ・南関東ブロック会議・研修会



千葉県介護支援専門員協会 第19回研究大会

開会式 10:00~
研究発表 10:15~11:15

茅ヶ崎市における
多職種連携取組報告
11:15~11:45

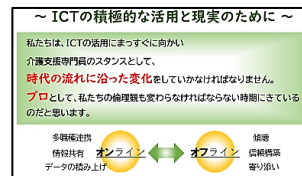
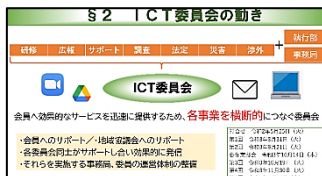
千葉県からの発表

日本介護支援専門員協会 南関東ブロック研修会

日本介護支援専門員協会活動報告
12:45~13:15

基調講演 13:30~14:30
テーマ ICT/AIを活用した介護DX
株式会社シーディーアイ代表取締役社長
濱岡 邦雅氏

シンポジウム 14:40~16:10
テーマ ICT/AIの可能性 (仮)
東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県各支部より
シンポジストを選出



- ・全国介護支援専門員向上会議
- ・災害対策特別委員会
- ・試験を活用した研修修了評価システムワーキンググループ
- ・各種調査への協力

○主な調査

- ・BPSDの軽減を目的とした認知症ケアモデルの普及促進に関する研究
- ・主任介護支援専門員研修受講要件 (実務経験) に関する調査
《情報収集システム (モニター調査)》
 - ・通所介護『入院介助加算 (II)』の算定について
 - ・居宅介護支援における福祉用具貸与の単品利用における実態調査

第1号議案

3) その他の主な活動・委員派遣・協力 ※開催中止を含む(以下、順不同)

■厚生労働省

- ・介護医支援専門員研修オンライン化等運用事業全国担当者会議

■千葉県

- ・千葉県社会福祉審議会及び老人福祉専門分科会
- ・千葉県医療介護総合確保促進会議
- ・千葉県介護予防市町村支援検討会議
- ・千葉県在宅医療推進連絡協議会
- ・千葉県高齢者保健福祉計画策定・推進協議会
- ・千葉県介護支援専門員研修向上委員会
- ・千葉県介護支援専門員指導者会議
- ・千葉県地域リハビリテーション協議会
- ・認知症対策推進協議会及び作業部会
- ・認知症疾患医療センター事業評価検討委員会
- ・千葉県福祉ふれあいプラザ次期指定管理者選定に係る外部有識者会議
- ・千葉県地域包括支援センター職員研修業務委託に係る選考委員会
- ・若年性認知症の人のための自立支援ネットワーク
- ・千葉県循環器病対策推進協議会
- ・千葉県社会福祉センター入居団体説明会
- ・市町村における地域ケア会議等への協力

■千葉県医師会

- ・地域連携推進委員会
- ・千葉県脳卒中等連携の会及び意見交換会

■千葉県歯科医師会

- ・歯科技工士の人材確保対策事業

■千葉県看護協会

- ・千葉県訪問看護推進協議会

■千葉県薬剤師会

- ・地域に根ざした薬剤師・薬局定着・養成事業

■千葉県介護福祉士会

- ・総会

■千葉県ホームヘルパー協議会

- ・総会及び全県会員研修会

■千葉県社会福祉協議会

- ・評議員会
- ・千葉県介護サービス情報公表センター公正・中立委員会
- ・新地域支援事業推進協議会幹事会・総会
- ・千葉県社会福祉センター防災訓練

■千葉県安全安心まちづくり推進協議会

- ・千葉県安全安心まちづくり推進協議会「高齢者の安全・安心対策部会」会議

■その他

- ・千葉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会・幹事会
- ・令和3年度千葉県訪問リハビリテーション実務者研修会
- ・令和3年度介護労働懇談会

第1号議案

4) 主な後援依頼 (以下、順不同)

- ・令和3年度在宅ケア研修会
- ・令和3年度「いい歯の日」普及啓発事業
ちば県民いい歯とお口の健康ウィーク「いい歯のイベント2021」等
- ・世界アルツハイマーデー記念講演会
- ・千葉県医師会ノーリフトケア[®]研修会
- ・「訪問介護フォーラム2021」
- ・第62回全国国保地域医療学会
- ・「第13回千葉県脳卒中等連携の会」
- ・第23回介護保険に係る住宅改修事業者研修会
- ・千葉市医師会認知症市民公開講座

決算報告書

第 18 期

令和3（2021）年 4月 1日から

令和4（2022）年 3月31日まで

特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会
千葉県千葉市中央区千葉港4-3

第2号議案

決算書

令和3年度（2021）4月1日～令和4年度（2022）3月31日

収入の部

（単位：円）

科 目		令和3年度(2021) 予算額(A)	令和3年度(2021) 決算額(B)	差額(B-A)	執行率 (%)	摘要
大区分	中区分					
1. 会費収入		7,890,000	7,617,000	▲ 273,000	96.5	
	新規個人会員収入	560,000	672,000	112,000	120.0	初年度7,000×96人相当
	継続個人会員収入	5,500,000	5,105,000	▲ 395,000	92.8	会費5,000×1021人相当
	新規法人会員収入	150,000	240,000	90,000	160.0	初年度30,000×8団体相当
	継続法人会員収入	1,680,000	1,600,000	▲ 80,000	95.2	会費20,000×80団体相当
2. 事業収入		60,850,000	68,142,922	7,292,922	112.0	
	現任・更新研修事業収入	27,750,000	37,154,200	9,404,200	133.9	
	専門研修課程Ⅰ事業収入	8,550,000	11,379,520	2,829,520	133.1	1回 260名 受講料+研修テキスト
	専門研修課程Ⅱ事業収入	19,200,000	25,774,680	6,574,680	134.2	1期～3期まで 1015名想定
	主任介護支援専門員研修事業収入	17,100,000	14,791,400	▲ 2,308,600	86.5	1回実施 256名
	主任更新研修事業収入	14,100,000	12,294,200	▲ 1,805,800	87.2	1回実施 259名
	災害対策事業収入	100,000	180,000	80,000	180.0	7地域への派遣
	独自研修事業収入	1,700,000	2,764,026	1,064,026	162.6	96回～99回の年4回実施
	養成事業収入	100,000	141,220	41,220	141.2	1回実施
	介護支援専門員キャリアアップ事業		817,876	817,876		広報誌封入手数料、広告手数料など
3. 雑収入		802,000	542,792	▲ 259,208	67.7	
	受取利息等収入	2,000	3,992	1,992	199.6	
	日本介護支援専門員協会事務収入等	800,000	538,800	▲ 261,200	67.4	
4. その他			6,904,460	6,904,460		
	地域医療介護確保総合基金		2,094,460	2,094,460		令和2年度、令和3年度分
	県介護支援専門員研修事業補助金		4,810,000	4,810,000		令和3年度介護支援専門員研修事業補助金
当期収入合計(ア)		69,542,000	83,207,174	13,665,174	119.7	

支出の部

（単位：円）

科 目		令和3年度(2021) 予算額(A)	令和3年度(2021) 決算額(B)	差額(B-A)	執行率 (%)	摘要
大区分	中区分					
1. 管理費		36,342,000	35,952,472	▲ 389,528	98.9	
	法定福利費	3,200,000	2,923,586	▲ 276,414	91.4	社会保険料など
	福利厚生費	123,000	102,326	▲ 20,674	83.2	職員健康診断等
	会議費	1,100,000	1,197,133	97,133	108.8	理事会、総会、代議員会等に係わる経費
	通信費	3,500,000	3,182,690	▲ 317,310	90.9	案内、各種受講票、請求書等の郵送物など
	旅費交通費	1,200,000	1,162,228	▲ 37,772	96.9	職員、役員交通費など
	消耗品費	3,374,000	1,531,323	▲ 1,842,677	45.4	インク、トナー、コピー用紙、など
	人件費	19,810,000	21,702,839	1,892,839	109.6	事務局員4人、会計士1名、など
	広告宣伝費	200,000	92,400	▲ 107,600	46.2	ホームページ運営費等
	機器リース費	1,200,000	1,127,560	▲ 72,440	94.0	印刷機リース等
	賃借費	2,600,000	2,610,609	10,609	100.4	事務室借上に係る経費
	租税公課費	5,000	0	▲ 5,000	0.0	
	雑費	30,000	319,778	289,778	1,065.9	
2. 事業費		33,000,000	38,720,295	5,720,295	117.3	
	現任・更新研修事業運営費	15,000,000	22,085,683	7,085,683	147.2	講師謝礼、会場代、講師お弁当代、各委員会(委員会)謝礼、レンタカー代、会場代等
	専門研修課程Ⅰ事業費	4,500,000	5,819,927	1,319,927	129.3	
	専門研修課程Ⅱ事業費	10,500,000	16,265,756	5,765,756	154.9	
	主任介護支援専門員研修事業費	8,900,000	9,101,975	201,975	102.3	※各事業での消耗品費、通信費、人件費等は上記1.管理費に計上している
	主任更新研修事業費	5,200,000	4,418,331	▲ 781,669	85.0	
	独自研修事業費	1,050,000	415,143	▲ 634,857	39.5	96回～99回の年4回実施
	養成事業費	150,000	172,070	22,070	114.7	1回実施の運営費
	サポート相談事業費	1,500,000	1,428,730	▲ 71,270	95.2	相談窓口運営費、スマートダイアリー作成費
	広報事業費	900,000	983,180	83,180	109.2	会誌通巻86号～89号までの4回発行経費
	調査研究事業費	100,000	20,000	▲ 80,000	20.0	1回実施の運営費
	災害対策事業費	200,000	95,183	▲ 104,817	47.6	
3. 予備費		200,000	100,000	▲ 100,000	50.0	
	積立金	100,000	100,000	0	100.0	
	予備費	100,000		▲ 100,000	0.0	
当期支出合計(イ)		69,542,000	74,772,767	5,230,767	107.5	
当期収支差額(ア)-(イ)		0	8,434,407			

貸借対照表

特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会
一般会計

(単位:円) 令和4年3月31日現在

科 目	金 額		
【資産の部】			
流動資産			
現金預金	45,509,493		
未収金	6,133,387		
流動資産合計		51,642,880	
固定資産			
什器備品	215,701		
その他の固定資産	2,558,625		
その他の固定資産合計	2,774,326		
固定資産合計		2,774,326	
資産合計			54,417,206
【負債の部】			
流動負債			
未払金	28,837,822		
未払費用	414,828		
預り金	1,215,753		
流動負債合計		30,468,403	
固定負債			
退職給与引当金	2,558,625		
固定負債の合計		2,558,625	
負債合計			33,027,028
【正味財産の部】			
正味財産			21,390,178
(うち当期正味財産減少額)			(8,089,648)
負債及び正味財産合計			54,417,206

正味財産増減計算書

特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会
一般会計

令和3年4月1日現在

(単位：円) 令和4年3月31日現在

科 目	金 額		
〔 増 加 の 部 〕			
【 資 産 増 加 額 】			
当期収支差額	8,434,407		
その他資産増加額	100,000	8,534,407	
増 加 額 合 計			8,534,407
〔 減 少 の 部 〕			
【 資 産 減 少 額 】			
什器備品減価償却額	177,759	177,759	
【 負 債 増 加 額 】			
退職給与引当金繰入額	267,000	267,000	
減 少 額 合 計			444,759
当期正味財産減少額			8,089,648
前期繰越正味財産額			13,300,530
期末正味財産合計額			21,390,178

財産目録

特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会
一般会計

(単位：円) 令和4年3月31日現在

科 目	金 額		
【資産の部】			
流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	16,968		
普通預金 (千葉銀Ⅰ)	8,012,534		
普通預金 (千葉銀Ⅱ)	17,545,591		
普通預金 (千葉銀Ⅲ)	1,171,236		
普通預金 (郵便貯金)	7,579,277		
普通預金 (郵便振込Ⅰ)	5,413,363		
普通預金 (郵便振込Ⅱ)	2,370,524		
定期貯金 (郵便貯金)	3,400,000		
未収金	6,133,387		
流動資産合計		51,642,880	
固定資産			
什器備品	215,701		
その他の固定資産	2,558,625		
固定資産合計		2,774,326	
資産合計			54,417,206
【負債の部】			
流動負債			
未払金	28,837,822		
未払費用	414,828		
預り金	1,215,753		
流動負債合計		30,468,403	
固定負債			
退職給与引当金	2,558,625		
固定負債合計		2,558,625	
負債合計			33,027,028
正味財産			21,390,178


監事監査報告書

令和4（2022）年 5月 7 日

特定非営利活動法人
千葉県介護支援専門員協議会
理事長 林 房吉 殿

特定非営利活動法人
千葉県介護支援専門員協議会

監事

山本 まさ子 

私たち監事は、令和3年度（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の業務並びに財産状況（正味財産増減計算書、財産目録及び貸借対照表）について、その内容を監査いたしました。その結果、すべての書類は、法令及び定款にてらして適法かつ適正であることを認めます。

以上

監事監査報告書

令和4（2022）年 5月7 日

特定非営利活動法人
千葉県介護支援専門員協議会
理事長 林 房吉 殿

特定非営利活動法人
千葉県介護支援専門員協議会

監事 野口 渉子



私たち監事は、令和3年度（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の業務並びに財産状況（正味財産増減計算書、財産目録及び貸借対照表）について、その内容を監査いたしました。その結果、すべての書類は、法令及び定款にてらして適法かつ適正であることを認めます。

以上

令和4（2022）年度 事業計画（案）

1. 基本方針

国及び千葉県内の動向等を注視しつつ、令和4年度も事業計画に基づき各委員会事業を安定的・継続的に実施する。

まずは、法定研修委員会として昨年から本格的に導入している「介護支援専門員法定研修のオンライン化事業」を国のガイドラインに沿って進めていく。実施にあたっては、千葉県担当課とも緊密に連携し、更新研修等の受講希望待機者が資格を失効することなく受講できる環境の整備を目指す。法定研修のオンライン化をスムーズに進めるにあたっては「ICT委員会」が中心となり各委員会事業を行っていく。

会員事業としても、昨年度からのオンライン化で得たノウハウを積極的に活用する。中でも独自研修会においては、オンライン開催の要望が高いことから、全ての研修会をオンライン研修として計画し、会員が今まで以上に参加しやすい環境を整備するため、参加費等の見直しも行う。サポート委員会「スマートダイアリー2023」では、Webサイトの情報をさらに充実させ、他委員会とともに会員に対し有益となる情報発信をしていく。

また、災害時に備えた「地域介護支援専門員協議会とのネットワーク構築の強化」を目的に、ネットワークシステムやSNS等での情報発信について、災害対策委員会が中心となり検討を行っていく。

本年度から、次期介護保険制度改正（令和6年度は「診療」「介護」「障害」のトリプル改定）に向けての議論が始まっている。日本介護支援専門員協会をはじめ各関係団体等と随時情報を共有し、会員をはじめ現場で活動する介護支援専門員を支援し、県の職能団体としての役割を果たす活動を行っていく。加えて、昨年から検討している「職能団体としての組織強化」を目的とした社団法人化の議論も継続していく。

2. 基本目標

- (1) 介護支援専門員の資質および職業倫理の向上を図る。
- (2) 介護支援専門員の各地域での活動支援を図る。
- (3) ICT等を積極的に活用し各委員会活動の内容の充実と事業展開を図る。
- (4) 利用者の生活支援とQOLの向上を図る。

3. 代議員会・総会の開催及び理事会等の開催

開催方法は「オンライン」「会場参集」「書面開催」など、新型コロナウイルス感染症流行の状況下によって柔軟に判断する。

- (1) 代議員会の開催（年1回）
- (2) 総会の開催（年1回）
- (3) 理事会の開催（年7回程度）

第3号議案

(4) ICT委員会

1) 活動方針

当会の各委員会（研修、広報、サポート、調査、法定、災害、渉外の計7委員会）を横断的につなぐ役割を担い、ICTに関わる事項について情報共有と課題等の整理を適宜行う。また、各委員会の事業が、会員等に対しより効果的なものになるよう、必要に応じ各委員会に対しアドバイス及びサポートを行う。

2) 重点課題 ※委員会活動は「3年（令和3年度～令和5年度）」を目途とする。

1. 「介護支援専門員法定研修オンライン化事業」が千葉県で円滑に進むよう取り組む。

- ・オンライン研修での個人情報の取り扱い、クラウド活用等の適正について随時検証を行う。
- ・各法定研修の連動性と統一性を再確認し、現状の課題等を共有し整理する。
- ・研修の質を担保しつつ、講師、事務局等を含めた「運営側」のスキル向上を図る。

2. ICTが促進、活用される環境づくりに取り組む

- ・「Zoomアカウントの貸出し」や「研修運営支援」などの実現に向け具体的に検討する。
- ・地域の介護支援専門員協議会等を中心に、ニーズ（Needs）の把握を継続的に行う。

3. その他、会員及び地域の介護支援専門員へ有益となる支援を行う。

- ・業務等でのICT活用を支援するため、最新情報や活用例等の効果的な周知に努める。

3) 委員会構成メンバー

各委員会の委員長及び執行部、事務局で構成する。



4. その他の活動及び事業

- (1) 日本介護支援専門員協会南関東ブロック研修会の協力
- (2) 各地域介護支援専門員協議会等代表者連絡会の開催
- (3) 介護支援専門員養成事業
 - 1) 令和4年度介護支援専門員受験対策講座等の実施
 - 2) 会員を対象とした講座等の開催

5. 各委員会事業計画

(1) 研修委員会

1) 活動方針

- ①研修の機会を通じて、介護支援専門員の業務を支援する。
- ②会員の実務能力の定着と資質の向上を目的とする。

第3号議案

- ③委員会では主に研修会の企画検討を行い、研修会の定期開催（年4回以上）をする。
- ④介護支援専門員及び主任介護支援専門員業務の現状を踏まえ、最新情報やアンケート等の会員の意見を重視する。

2) 重点課題

- ①介護保険制度（関連法含む）の理解等を含め、円滑な介護支援専門員業務支援を目指す。
- ②自立支援型ケアマネジメントを推進するための情報提供、研修の実施。
- ③地域包括ケアシステム推進のために必要な最新情報の提供、研修の実施。
- ④ICTリテラシーの向上とDX（デジタルトランスフォーメーション）リテラシーの推進。
- ⑤会員の受講料の適正化を図る。

3) 開催予定時期およびテーマ案

第100回研修会（総会記念研修会）

6月11日（土）午後 地域医療の危機管理とケアマネジャーへの期待

第101回研修会

8月21日（日）午前（仮）実践力向上！高齢者のお口の機能と口腔ケア

第102回研修会 10月頃 開催時期・テーマ調整中

第103回研修会 12月頃 開催時期・テーマ調整中

第104回研修会※ 2月～3月頃 開催時期・テーマ調整中

※南関東ブロック研修会との同時開催（予定）

（2）広報委員会

1) 活動方針

令和4年度についても年4回発行予定。内容については委員会で検討する。

2) 発行予定

会誌発行は次の通り。会員・賛助会員が増えているため、令和4年度としては令和3年度よりも50部多く発行する予定。

- ① 第90号：令和4年7月発行（1,400部）
- ② 第91号：令和4年10月発行（1,400部）
- ③ 第92号：令和5年1月発行（1,400部）
- ④ 第93号：令和5年4月発行（1,400部）

（3）調査研究委員会

1) 活動方針

介護支援専門員を取り巻く環境、処遇、業務内容及び職種としての意識等、現状の課題を明らかにするためにアンケート調査を行う。令和4年度の調査テーマは検討中。

2) スケジュール 調整中

- 3) 調査方法 当会ホームページ及びGoogle フォームを用いた調査
回答も同様の方法とする。

第3号議案

(4) サポート委員会

1) 活動方針

会員向けのサポート事業として、ケアマネジャーの抱える問題や悩みに対して、個別の相談・助言を行うとともに、広くケアマネジャーを支援しながら会員の支援を強化する事業とあわせて新規会員獲得に向けた事業を実施していく。

2) 運営について

① ケアマネジャー相談窓口

- ・電話相談 …毎月第1月曜日 10:00～15:00 専用電話にて対応する。※祝日の場合変更。
- ・メール相談 …24時間受付。受付日から土日、祝日を除いて1週間程度で回答。

令和4年度電話相談窓口開設日	
4月4日	10月3日
5月2日	11月7日
6月6日	12月5日
7月4日	1月10日(火)
8月1日	2月6日
9月5日	3月6日

② 研修会相談窓口の設置

- ・研修委員会主催の参集型研修会において相談コーナーを設ける。
- ・当日の相談員はサポート委員のほか、研修委員や当日参加する理事等の協力を得る。

③ 「ケアマネスマートダイアリー2023」の作製

- ・会員の意見を反映した使いやすい手帳を作製する。会員には無料配布する。
- ・全国販売を行い当協議会の価値を高め、新規会員獲得にもつなげていく。

④ ホームページでの情報提供

- ・ケアマネジャー業務に必要な情報を発信していく。

(5) 介護支援専門員法定研修事業委員会

1) 活動方針

令和4年度も国が進める「介護支援専門員法定研修のオンライン化事業」に沿って、各研修ともオンラインでの実施を主とし、企画・実施していく。同時に参集形式での実施も随時検討していくが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の点からも規模は最小限に抑えるなど、感染防止に向け細心の注意と最大限の対策に努め、安全な研修運営を行っていく。

2) 研修開催日程 (予定)

2022.5.2 現在

研修名		実施時期 ※予定	備考
専門研修課程 I ・ 更新研修前期	1期	令和4年5月12日～8月5日 令和4年7月～10月頃※	全日程オンライン ※は追加コース
	2期	調整中	調整中

第3号議案

令和3年度【3期追加コース】 専門研修課程Ⅱ・更新研修後期		令和4年5月30日～8月20日	全日程オンライン
専門研修課程Ⅱ・ 更新研修後期	1期	調整中	調整中
	2期	調整中	調整中
主任介護支援専門員研修		調整中	オンライン・参集
主任介護支援専門員 更新研修	1期	令和4年8月6日～10月7日	全日程オンライン
	2期	令和4年10月～12月（予定）	オンライン・参集

(6) 災害対策委員会

1) 活動方針

介護支援専門員としての災害経験を踏まえつつ、災害対策においても多職種連携を推進するなど、介護支援専門員としての役割を果たすことを目指す。

2) 活動内容

- ①千葉県内における各地域の介護支援専門員協議会へのサポートとして、研修会講師派遣等を行う（国内、県内状況を注視し、感染症対策を十分に考慮したうえで活動を行う）。また、各地域との連携を強めるためのシステムを検討する。
- ②県内の災害予測（地震被害想定調査など）に注視し、災害発生時において当会がコーディネート機能を果たせるよう災害マニュアル等を随時見直し、より実効性のあるものにする。
- ③「D-MAT」「D-WAT」「J-MAT」「J-RAT」「C-RAT」等との連携の在り方、また日本介護支援専門員協会との連携の在り方などを具体化する。加えて、地域の防災訓練へ積極的に参加することにより、他団体との連携を強化する。
- ④災害経験は繰り返されるにも関わらず忘れやすい側面もあることから、定期的に研修や机上訓練を実施する。また、会員へ情報を適時配信できるようSNSを活用した情報発信を検討する。
- ⑤災害発生時に当会が迅速な活動が行えること、加えて委員会の活動内容をより充実させていくため、県内外に限らず被災地への委員派遣ができる仕組みを検討する。

(7) 渉外委員会

1) 活動方針

令和4年度においても、関係団体への会議等の参加、運営協力ならびに活動支援を行う。

- ・千葉県介護保険関係団体協議会への協力
- ・日本介護支援専門員協会への参加

2) その他の活動

- ・関係機関、各職能団体等への協力
- ・上記以外の活動及び協力、後援依頼等

第 3 号議案

予算書

第 19 期

令和4（2022）年 4月 1日から

令和5（2023）年 3月31日まで

特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会
千葉県千葉市中央区千葉港4-3

第4号議案

予 算 書

令和4年度（2022）4月1日～令和5年度（2023）3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目		令和3年度(2021) 予算額(A)	令和4年度(2022) 予算額(B)	差額(B-A)	摘要
大区分	中区分				
1. 会費収入		7,890,000	8,110,000	220,000	
	新規個人会員収入	560,000	700,000	140,000	初年度7,000×100人相当
	継続個人会員収入	5,500,000	5,500,000	0	会費5,000×1100人相当
	新規法人会員収入	150,000	210,000	60,000	初年度30,000×7団体相当
	継続法人会員収入	1,680,000	1,700,000	20,000	会費20,000×80団体相当
2. 事業収入		60,850,000	81,500,000	20,650,000	
	現任・更新研修事業収入	27,750,000	45,940,000	18,190,000	
	専門研修課程Ⅰ事業収入	8,550,000	21,640,000	13,090,000	年2回 500名
	専門研修課程Ⅱ事業収入	19,200,000	24,300,000	5,100,000	令和3年度追加コース、令和4年度 計750名
	主任介護支援専門員研修事業収入	17,100,000	14,350,000	▲2,750,000	年1回実施 250名
	主任更新研修事業収入	14,100,000	18,960,000	4,860,000	年2回実施 400名
	災害対策事業収入	100,000	150,000	50,000	
	独自研修事業収入	1,700,000	1,750,000	50,000	100回～104回の年5回実施
	養成事業収入	100,000	100,000	0	年1回実施
	介護支援専門員キャリアアップ事業		250,000	250,000	
3. 雑収入		802,000	803,000	1,000	
	受取利息等収入	2,000	3,000	1,000	
	日本介護支援専門員協会事務収入等	800,000	800,000	0	
4. その他			300,000	300,000	
	南関東ブロック研修会事業収入		300,000	300,000	南関東ブロック研修会 1回の収入として
当期収入合計(ア)		69,542,000	90,713,000	21,171,000	

支出の部

(単位:円)

科 目		令和3年度(2021) 予算額(A)	令和4年度(2022) 予算額(B)	差額(B-A)	摘要
大区分	中区分				
1. 管理費		36,342,000	39,113,000	2,771,000	
	法定福利費	3,200,000	3,200,000	0	社会保険料など
	福利厚生費	123,000	100,000	▲23,000	職員健康診断等
	会議費	1,100,000	1,100,000	0	理事会、総会、代議員会等に係わる経費
	通信費	3,500,000	3,800,000	300,000	案内、各種受講票、請求書等の郵送物など
	旅費交通費	1,200,000	1,200,000	0	職員、役員交通費など
	消耗品費	3,374,000	3,678,000	304,000	インク、トナー、コピー用紙、など
	人件費	19,810,000	21,700,000	1,890,000	事務局員4人、会計士1名、など
	広告宣伝費	200,000	300,000	100,000	ホームページ運営費等
	機器リース費	1,200,000	1,200,000	0	印刷機リース等
	賃借費	2,600,000	2,800,000	200,000	事務室借上に係わる経費（新センター共用）
	租税公課費	5,000	5,000	0	
	雑費	30,000	30,000	0	
2. 事業費		33,000,000	50,650,000	17,650,000	
	現任・更新研修事業運営費	15,000,000	28,500,000	13,500,000	講師謝礼、会場代、講師お弁当代、各委員会（委員会）謝礼、レンタカー代、会場代等
	専門研修課程Ⅰ事業費	4,500,000	11,300,000	6,800,000	
	専門研修課程Ⅱ事業費	10,500,000	17,200,000	6,700,000	
	主任介護支援専門員研修事業費	8,900,000	10,100,000	1,200,000	※各事業での消耗品費、通信費、人件費等は上記1管理費に計上している
	主任更新研修事業費	5,200,000	8,200,000	3,000,000	
	ICT委員会事業費		100,000	100,000	委員会運営費
	独自研修事業費	1,050,000	800,000	▲250,000	100回～104回の年5回実施
	養成事業費	150,000	200,000	50,000	年1回運営費
	サポート相談事業費	1,500,000	1,500,000	0	相談窓口運営費、スマートダイアリー作成費
	広報事業費	900,000	950,000	50,000	会誌通巻90号～94号までの4回発行経費
	調査研究事業費	100,000	100,000	0	
	災害対策事業費	200,000	200,000	0	災害備品など
3. 予備費		200,000	950,000	750,000	
	積立金	100,000	100,000	0	
	予備費	100,000	850,000	750,000	予備費用として 事務所引越越し費用として
4. その他			0	0	
	南関東ブロック研修会事業費		300,000	300,000	南関東ブロック研修会 1回の事業費として
当期支出合計(イ)		69,542,000	90,713,000	21,171,000	
当期収支差額(ア)-(イ)		0	0		

役員の変更について（案）

特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会
千葉県千葉市中央区千葉港4-3

第5号議案

第5号議案

役員の変更（案）

○理 事

変更前

荒木 誠 氏

（千葉県歯科医師会所属）



変更後

水町 裕義 氏

（千葉県歯科医師会所属）